

同時重複悪性腫瘍を有する肺癌手術例に関する研究

1. 研究の対象

2008 年から 2020 年に肺癌を含む同時重複悪性腫瘍に対して当院で肺切除を受けられた方

2. 研究の概要

肺癌を含む同時重複癌に対する治療方針の決定にあたっては、治療の優先順位や適切な時期を判断するために、がんの悪性度、予後、局所進行度、治療に要する時間など、さまざまな因子を考慮する必要があります。肺切除の対象となる肺癌と他の悪性腫瘍が同時に発見された症例(同時重複悪性腫瘍)における治療戦略および治療成績を明らかにすることで、同時重複悪性腫瘍に対する治療方針の決定に有益な情報が得られると考えられます。

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 12 月 31 日

研究目的: 肺癌を含む同時重複癌に対する治療成績を明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、背景因子、治療方法、長期成績などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 患者基本情報(年齢、性別)、肺癌の詳細(病期、治療内容、手術内容など)、同時重複悪性腫瘍の詳細(がんや腫瘍の種類、病期、治療内容など)、再発の有無、発見日および予後(生存)情報など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 研究責任者 神崎 隆

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上